施策評価シート

施策等名称	男女の性の尊重と健康支援	体系番号	0602010104
心来守石が	ガメのほの寺里と唯原文版	主管課	生涯学習課

1	<u> </u>	マタ	本情報									
	現∜	代と認	題	21)」により、 ・性別による	男女共同参画 固定的な役割	本条例に基づき、これ。	各施策を推進して	きました。				
			基本的			で尊重し、それぞれの身ます。また、暴力を許る				わたり健康です	8実した生活を	
				上 指標名称		#	標の説明(単位)			計画策定時	2022年度目	
施		家屋			5学校等への	数値目標は定めない		発内容を	検討し実	при	2027年度目	標値
策指	1		発活動の			施する。						
標	2											
	3											
	名								主管課	4	涯学習課	
		詳細	男女間		ゆる暴力を根	絶するための意識の限	各発を行うとともに	、被害者(の相談には	じる体制の整	備を進	
		=		の目標指標	指標	の説明(単位)	計画策定時	2022年	度目標値	柱を構成する	主要事務事業	区分
	施	H				ことが、		2027年	度目標値	1 男女共同参		実施
	策の	1	よる学校等	等への啓発	おいて啓発に	内容を検討し実施す					四班延尹未	大心
	柱	Ш	活動の実	施	る 。					2		
	1	2								3		
										4		
										5		
		3										
			本政策間連	携				1		1		
		基名称詳	男女の子どもの	性に対する教	対育の推進と優	建康支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を大切にすると共	に、相手を	主管課を思いやる		を 注 注 注 注 注 ぎ で で で で が り で り で り り り り り り り り り り り	
		名称詳細	男女の 子ども(を推進)	性に対する教 のときから、男 します。	多女の性につい	いて正しく理解し、自分			を思いやる	気持ちを育てる	5取組	E /\
施	tás	名称詳細	男女の子ども(を推進	性に対する都 のときから、男 します。 の目標指標	多女の性につい 指標	いて正しく理解し、自分 の説明(単位)	を大切にすると共	2022年		気持ちを育てる	5取組	
施策の	施策の	名称 詳細 1	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参	5取組	区分
策の体	策の柱	名称 詳細 1	男女の 子どもの を推進 まちづくりの	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	多女の性につい 指標 数値目標は	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる	5取組	
策の	策の	名称 詳細 1	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1 2	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1 2 3	男女の 子ども(を推進) まちづくり(家庭・教育学長)	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発施	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1 2 3	男女の子ども進まるづくりのを発生を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発施	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 1 2 3 基名	男女ののとも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発施	男女の性につい 指標 数値目標は おいて啓発	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年	度目標値度目標値	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5	5取組	
策の体	策の柱	名称 詳細 2 3 基名称 詳細	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する影のときから、見します。 の目標指標で専門部会に等への啓発施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分 の説明(単位) 定めないが、部会に		2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6	5取組	
策の体	策の柱2	名称 詳細 2 3 基名称 詳細	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2 施策の	名称 詳細 2 3 基名称 詳細	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2施策の柱	名称 詳細 "a" 2 3 基名称 詳細 "a"	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6 6 柱を構成する 1 2 2	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2 施策の	名称 詳細 "a" 2 3 基名称 詳細 "a"	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6 6 柱を構成する 1 2 3 3	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2施策の柱	名称 詳細 Ta 1 2 3 基名称 詳細 Ta 1	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6 6 柱を構成する 1 2 2	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2施策の柱	名称 詳細 Ta 2 3 基名称 詳細 Ta 1 2	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6 6 柱を構成する 1 2 3 3	主要事務事業 ·画推進事業	実施
策の体	策の柱2施策の柱	名称 詳細 Ta 1 2 3 基名称 詳細 Ta 1	男女のもも進まるが、教育を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	性に対する都 のときから、男 の目標指標 「専門の啓発 施	指標 数値目標は おいて啓発する。	いて正しく理解し、自分の説明(単位) 定めないが、部会に 内容を検討し実施す	計画策定時	2022年2027年	を思いやる	気持ちを育てる 柱を構成する 1 男女共同参 2 3 4 5 6 6 柱を構成する 1 2 3 4 4 6 7 6 7 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	主要事務事業 ·画推進事業	実施

施策等名称	男女の性の尊重と健康支援	体系番号	0602010104
心来守つか	カメのほの寺里と唯成又版	主管課	生涯学習課

2 指標等の推移と変動要因

		推移と変動要因		T		T	T						
	本系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度					
	指標No.		中間目標値		実績値 /	達成率(実績値	重 ÷目標値)						
	施策	家庭・教育専門部会による学校等への啓発	_	-									
	1	活動の実施	_	-	-	-	-	-					
	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画 41人から124句の応募があり、入賞作品は茅	について考える機 ・野市里女共同参	会として、市民 画堆准大会に	を対象に男女: おいて表彰し	共同参画をテー ホームページュ	−マにした川柳! 『公表した	を募集した。					
変	2019年度	キ1人かつ12年可の心勢かめり、人員TF由はア	郵申ガメ共同 ▼	四批定人去に	おいて教养し、	<u>ホームペーン(</u>	で安徽した。						
動要因	2020年度												
等	2021年度												
	2022年度			I		I							
	柱1	家庭・教育専門部会による学校等への啓発 活動の実施	_	_									
	1		- - ヘルマキニア機	- AU - +8		-		- * **********************************					
	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画 41人から124句の応募があり、入賞作品は茅	野市男女共同参	要として、市民画推進大会に	おいて表彰し、	共同参画をアー ホームページで	で公表した。	を募集した。					
変動	2019年度												
要因等	2020年度												
₩	2021年度												
								<u> </u>					
	柱2 1	家庭・教育専門部会による学校等への啓発 活動の実施	_	-	-	-	-	_					
	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画 41人から124句の応募があり、入賞作品は茅	こついて考える機 野市男女共同参	会として、市民 画推進大会に	を対象に男女 おいて表彰し、	共同参画をテ- ホームページで	-マにした川柳 で公表した。	を募集した。					
変動	2019年度												
要因	2020年度												
等	2021年度												
	2022年度		T	T	T	T	T	T					
				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
	2018年度												
変	2019年度												
変動要因等	2020年度												
等	2021年度												
	2022年度		T	T	T	T	T						
		-		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
	2018年度												
変	2019年度												
変動要因等	2020年度												
等	2021年度												
	2022年度		T	T	T	T	T	I					
		-		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
	2018年度		ı		l			1					
変	2019年度												
変動要因等	2020年度												
等	2021年度												
	2022年度												

3 評価·改革改善 (単位:円)

S B		以甲以苦										L: [])
	項	[]	2018年(前年	:度比)	2019年(前年	度比)	2020年(前	(年度比)	2021年	(前年度比)	2022年(前	(年度比)
		事業費(円)	770,504		945,000	1.23						
		うち一財(円)	770,504		945,000	1.23						
	額	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以 上の場合 に記載)										
	進捗評価		おおむね順	[調								
評価	総合	主な取組内容や成果	・幼い頃からの親に が大切と女共の が大切と女共の が大切と女子 を を ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 ・男会とした。 で に い中で た の り た。 で た。 で た。 で た。 で た。 で た。 で た。 で た。	点から、 (1) から (1) から (2) から (3) から (4) から (4) から (5) から (5) から (6) から (7) から								
	総合評価	課題	・男女がお互いの 人権を尊重し、そが能力を発革や恐りが求められている。 意識かられている。 ・市民に対し、情報発信してが必要である。	されぞれまるようである。								
		牧革・ 善内容	・家庭・教育専門 おいて、男女共同 テーマにした川村 や、小中学校を対 た意識づくりのた 発活動を行う。	司参画を 卵の募集								
改革	1 =	重点化する										
· 改	2	を 施策の柱 重点	2									
改善	施策	里尽 事務事業	1									
	束の柱等の重点化	理由	男女がお互いを認め合うことが暴止につながると考るため、子どもに男女の性に対すを推進する。	見力の防 考えられ □対する								
1	作成却	旦当者	田中美	和								
	クミホに	五 五 責任者	平出信	<u>'</u>	†						1	
最級	修計1	五年月日	1 1111111111111111111111111111111111111	久 (